

## アメリカ陸軍記念館に思う

この地球上に「戦争」の二字を無くしたい。これは人類永遠の願望である。しかし 20 世紀には世界戦争を 2 度も経験した。更に国家間、地域間での紛争は数知れず。文化文明の画期的な大発展とは裏腹に、人類史上にとって最も悲惨な世紀となってしまった。

人類は世界はこの経験をもとに 21 世紀に平和への希望を託した。しかしその希望も空しく開幕して息も吐かない間に、イラク戦争を始め、アフガニスタン紛争、南オセチア紛争、ソマリア内戦、レバノン侵攻等、飽きもせず愚行は繰り返された。そして多くの尊い生命が犠牲に。その悲しみは家族・関係者にとって、私達の想像を遥かに超えるものであるに違いない。



ここハワイの地にあつて、第二次世界大戦での日米開戦の舞台となったことを決して忘れてはならない。当時オアフ島の中心部にある真珠湾に、アメリカ海軍・太平洋艦隊と基地は設けられていた。日本海軍による日本時間 1941 (昭和 16) 年 12 月 8 日未明、真珠湾への航空攻撃は実行されたのである。

その結果、アメリカ太平洋艦隊の戦艦部隊は戦闘能力を喪失させるまでに至り、戦死者 2,402 人、戦傷者 2,382 人を出した。日本側も飛行機 29 機、搭乗者 54 人の犠牲者を出す。この攻撃により第二次世界大戦はヨーロッパ・北アフリカのみならず、アジア・太平洋地域に広がる世界規模の大戦争へと拡大していった。

戦争を知らない私は幸せ者だ。日本は戦後 64 年が経過しているが、この間ただの一度も戦争をしなかったのは、素晴らしい平和憲法があるからではないだろうか。 撮影 2010 年冬

